へ、而して日常経済闘争に大衆を活発に参加せしめ政治的闘争への大衆動員の準備的な組織として重要なものであるが、従来は、単に組合の工場分会組織の一手段との理解され、或は将来生産管理の任務を遂行する機関だと抽象的に考へられ（勿論将来はかゝる任務を果すのだが）今日の実際的な意義が忘れられたり或は従業員の代表者が会社側と交渉するための委員会だと解釈されてゐた等のために而して又、組合の工場委員会の関係を明確につかむことが出来得なかったりした等のために効果のある運動は行はれなかったのである。

工場代表者会議　経済闘争を地方的産業的に一般化するためには或は工場の争議を力強く闘ひ得るがためには、単に組織された労働者だけの共動一致的行動に於いては不充分なのであつて、未組織労働者、又他団体の組合員大衆等との共同戦線を実現するために工場代表者会議の運動が行はれなければならぬのであるが従来多くの場合は組合が関係してゐる一工場のストキを有利に解決すると云ふ見地から代表者会議が開催されたので成功し得なかったり、或は又プロパガンダやアジテーションが、具体的な生々とした問題をとりあげてなされず、一般的な或は抽象的な方法で行はれたりしたこと等も充分に批判されるべき点がある、

統一運動　資本の攻勢に対して防御し、更に進んで統一的な攻撃を開始するための組合の統一運動、共同戦線運動は吾々の非常に努力してきた運動であるが、これは昨年六月大阪に於いて開催された全国労働組合会議及昨年末に全国的に結成され、而してその発展しつゝ今日に及んでゐる統一運動同盟が直に批判の対象とされねばならぬ。

一、組合が混合型から脱し得なかった結果、経済闘争と政治闘争、組合と政党等の関係が不明確であり、労農党を支持しこれを強力ならしめよと云ふことを主たる職分とする労農支持の労農組合联合今日までの統一同盟―に日常経済闘争の指導と応援と云ふ役割をなさせたこと。

二、しかかゝる労農党支持と云ふことを主たる職分とする統一同盟に中間労農総联合を加盟せしめ共同戦線の機関としての所謂、労農総联合たらしめやうとしたことは、特に今日の如く中間派、及右翼労働組合等がそれぞれ意識化した指導者に依つて指導下にある大衆の中から中産階の政策を支持し、組合の統一に共力せず、戦闘的分派を成長せしめなかったならば成立し得たのだが、昨年の六月全国会議に於ては右翼共はかゝる政策を放棄しなかったし徒らに実行し得なかった作されて居り各々の政党を支持してゐる現在に於いては、かゝる共同戦線に関する方法は確かに公式的観念的であると云はねばならぬ。

三、意識化した右翼、中間派等との共同戦線の実現は、それらの指導者との闘争の過程を通じてのみ可能であり、従つて又、それらの指導下にある大衆の中から、左翼の政策を支持し、組合の統一に共力する戦闘的分派を成長せしめることなくして、成立し得ないのだが、昨年の六月全国会議に於いては、左翼は